

成熟したまちづくりと豊かな自然を生かした地域の活性化

現状と課題

- 多摩・島しょ地域は、400万人を超える都民の生活の場であるとともに、多様な産業の集積等により東京の発展を支える重要な地域であり、豊かな自然をはじめ都心部とは異なる魅力にあふれている
- 一方、少子高齢社会の到来に対する取組をはじめ、都市間連携や物流、産業を支える道路のネットワークや防災対策の充実が求められている

交通や生活基盤の整備が進展し、誰もがいつまでも安全・快適に住み続けられる、豊かな自然と調和したまちを実現

主な政策展開

都市戦略 1 から 7 までの政策を、多摩・島しょ地域においても効果的、重層的に展開

発展・成熟したまちづくりに向けた環境整備の推進

- ◆ 多摩ニュータウン等の再生や集約型地域構造への再編
 - 多摩ニュータウンをはじめ大規模住宅団地の再生を促進
 - 多摩地域における集約型地域構造の実現
- ◆ 多摩地域の利便性を高め、活力を引き出す交通インフラの整備
 - 多摩地域の幹線道路ネットワークを形成する多摩南北・東西道路の整備を推進
 - 南多摩尾根幹線の整備を推進し、早期に広域的な道路ネットワークを形成
- ◆ 地域の特性を踏まえた防災対策の強化
 - 都道の無電柱化の推進とともに、市町村道の無電柱化を支援し都市防災機能を向上
 - 多摩山間・島しょ地域の現道拡幅等に取り組むほか、災害時の代替ルートを整備
 - 土砂災害警戒区域等の指定を完了させ、土砂災害に対する警戒避難体制を強化
 - 津波到達までに高台等への避難が困難な 9 港に津波避難タワー等を整備
- ◆ 多摩地域の強みを生かした産業の展開と地域の実情に即した雇用対策
 - 広域的産業交流拠点の整備等により、産業集積と産業交流を促進
 - 就業支援機能の拡充による雇用と就業の促進
- ◆ 福祉・医療サービスの充実
 - 多摩地域の市町村に認知症疾患医療センターを設置し、認知症の人が地域で安心して生活できる支援体制を構築
 - 多摩メディカル・キャンパスにおいて、各施設の相互連携体制を一層推進させるなど、先進医療や専門性の高い医療を提供
 - 島しょにおける看護職員の資質の向上や人材の確保と定着を支援
- ◆ 地域資源を生かした文化・スポーツ環境の整備
 - 都市公園の活用や芸術系大学との更なる連携を図るなど、地域ならではの資源を芸術文化活動へ活用
 - 「武蔵野の森総合スポーツ施設（仮称）」を整備し、多摩地域のスポーツ振興の拠点として活用

交通インフラや生活基盤の整備が進展し、安全で快適なまちが実現

豊かな自然を生かした地域の活性化

- ◆ 生物多様性にも配慮した自然の保全を推進
 - 自然にふれあう機会の少なかった都民の自然体験活動への参加を促進
 - 保全地域においてボランティアなど多様な主体と連携し、希少種保全対策を強化
 - 間伐や枝打ち等により水源のかん養、生物多様性の保全などの公益的機能を有する森林の保全・再生
- ◆ 農林水産業の振興と多面的な機能の活用
 - 農林水産物のブランド化による高付加価値化や販売力の強化を推進するとともに、東京産の農林水産物の魅力を国内外に広く発信
 - 林業の振興を図り、伐採・利用・植栽・保育という森林循環を促進するため、花粉発生源対策にも資する伐採更新、林道開設等を推進
 - 資源管理型漁業による水産物の安定供給や遊漁施設整備など漁業振興を推進
- ◆ 地域の魅力を生かした観光振興の推進
 - 景観や伝統・文化など多摩・島しょ地域の多彩な特性を生かした地域自らの発想・創意工夫による観光資源開発などにより、魅力の創出を推進
 - SNS等を活用し、旅行者の視点による各地域の魅力や新たな楽しみ方を広く発信
- ◆ 島しょ地域の更なる魅力の創出
 - 全島しょ地域で超高速ブロードバンドサービスを展開するための環境を整備
 - 小笠原諸島航路に就航する船舶の代替船を建造し、高速化や大型化など島民や来島者ニーズに対応した航路サービスの改善
 - 地域の創意工夫による定住促進への取組を支援

〈八王子堀之内里山保全地域〉



〈世界自然遺産（小笠原諸島南島）〉



自然を生かした産業の活性化と多摩・島しょ地域の魅力が向上